

令和3年8月12日

奈良県総合医療センターにおける業務委託職員の 新型コロナウイルスの感染について（第1報）

奈良県総合医療センターにおいて、医療材料を分別して各職場に配送する（SPD業務）従業員（業務委託会社職員）が、新型コロナウイルスに感染したことが判明しました。感染の経緯及び対応についてお知らせします。

○経緯等

感染者は、当センターのSPD業務の従業員（業務委託会社職員）で奈良市在住の50代女性です。

8月8日（日）に微熱（37.0℃）を発症し、8月10日に近医を受診、PCR検査を実施したところ、翌8月11日に陽性と判明しました。

当センターの職員、業務委託業者の従業員は、常にマスクを着用し手指消毒を徹底しています。また、業務に従事する前は必ず健康確認を行っています。

今回の感染経路は調査中で、現時点では不明です。

SPD室にて同僚5名と食事を摂取していますが、席の空間には左右・前後にアクリル板にて区画し飛沫対策された環境です。

当人は4月に1回目、5月に2回目のワクチンを接種しています。

○感染の対応について

院内においては、常にマスク装着と手指消毒を徹底していることと新たな感染者が発生していないため、外来診療及び入院については通常の医療を継続します。

SPD室にて食事を共にした職場勤務者5名については、当人同様に4月と5月にワクチンの接種を受けており、症状も無いが念のため2週間、自宅待機として健康確認を実施することとしています。（新たな感染者の確認と感染防止のため）

また、あらためて職員全員及び業務委託会社の従業員と家族を含めた感染防止のための生活行動を行うよう周知いたしました。

○本件問い合わせ先

奈良県総合医療センター 特命院長補佐 村田

TEL 090-5164-5953

FAX 0742-46-6011